

# フィールドワーク例1 東大台 大台ヶ原の自然の不思議を発見する

ルート ビジターセンター＝上道＝日出ヶ岳山頂＝正木ヶ原＝尾鷲辻＝中道＝ビジターセンター

対象 校種 小・中 主な教科 小：理科 中：社会地理的分野C

条件 大台ヶ原に近いエリアであれば日帰り可能。遠方からは宿泊が必要

所要時間 3時間程度

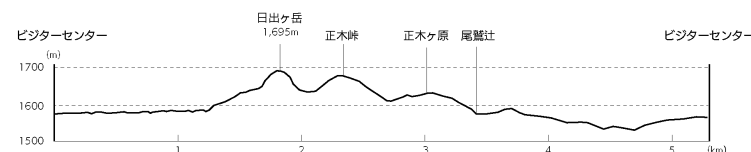
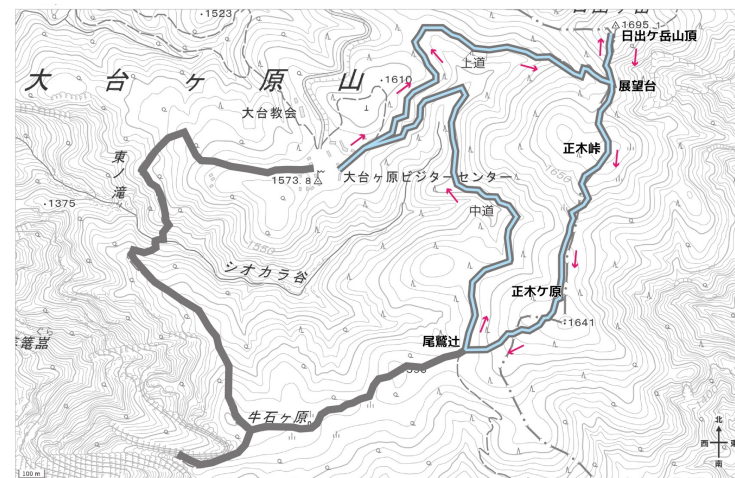
## 内容

大台ヶ原の素晴らしい風景や不思議な光景を確認するとともに、標高による植生の変化や、気象と地理的特性について現地で体感する。また森の変遷についても学ぶ

## 指導の方向性

自然の中に身を置き、しっかりと歩いて自然を体感することを重視する。樹種の違いや、ササの葉の種類の違いなど、自然への興味・関心を促すような発問を中心に解説し、大台ヶ原の自然を主体的に楽しめるようなものとする。

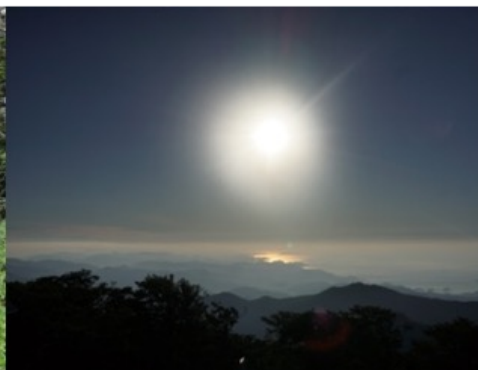
その他 上道から日出ヶ岳の往復でも良い。生徒の体力に合わせたコース設定を行う



トウヒ・ウラジロモミの確認



防鹿柵の見学



熊野灘を望む風景



正木峠の木道

# フィールドワーク例1 東大台 大台ヶ原の自然の不思議を発見する

**ルート** ビジターセンター＝上道＝日出ヶ岳山頂＝正木ヶ原＝尾鷲辻＝中道＝ビジターセンター

**対 象** 校種 小・中 主な教科 小：理科 中：社会地理的分野C

**条件** 大台ヶ原に近いエリアであれば日帰り可能。遠方からは宿泊が必要

## 発問例

1. 木の種類の違いはどこかな？
2. 笹の葉の種類を見分けよう
3. 木の赤ちゃん（実生）はどこにあるかな？
4. 水はどこから流れてくるだろう？
5. 山頂から何が見えるかな？
6. お気に入りの風景をさがそう

## ワークシート例

実生を見つけよう（PDF資料）

